



## マネージャとアシスタントの削除

Cisco Unified CallManager Bulk Administration (BAT) を使用して、Cisco Unified CallManager データベースにある、マネージャとアシスタントの特定のアソシエーションを削除できます。たとえば、*jmorgan* というユーザ ID のアシスタントが、*rcraig* と *dbaker* というユーザ ID を持つ 2 人のマネージャに割り当てられているとします。このマネージャとアシスタントのアソシエーションを変更する場合、たとえば、アシスタント *jmorgan* を *rcraig* だけに割り当てる場合は、次のようなエントリを持つ CSV データ ファイルを作成して、*jmorgan* と *dbaker* のアソシエーションを削除します。

### 例

```
jmorgan,dbaker
```

## Cisco Unified CallManager 内のマネージャとアシスタントのアソシエーションの削除

マネージャとアシスタントのすべてのアソシエーションから、マネージャまたはアシスタントを削除する場合は、次の項を参照してください。

- [Cisco Unified CallManager からのマネージャの削除 \(P.29-1\)](#)
- [Cisco Unified CallManager からのアシスタントの削除 \(P.30-1\)](#)

Cisco Unified CallManager 内にある特定のマネージャとアシスタントのアソシエーションを削除する手順は、次のとおりです。

### 始める前に

削除する特定のマネージャとアシスタントのアソシエーションのユーザ ID が含まれた CSV データファイルが必要です。詳細については、[第 26 章「Cisco Unified CallManager Assistant の使用方法」](#)を参照してください。

### 手順

- ステップ 1** **[Bulk Administration] > [マネージャ/アシスタント] > [IPMA マネージャ/アシスタントの削除]** の順に選択します。[IPMA マネージャ/アシスタントの削除 (Delete IPMA Managers/Assistants Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** **[ファイル名 (File Name)]** フィールドで、このタイプのバルク トランザクション用に作成した CSV ファイルを選択します。

**ステップ 3** 削除のタイプとして、次のいずれかを選択します。

- [1 人のマネージャに割り当てられたアシスタントの削除 (Delete associated assistants for one manager)]
- [1 人のアシスタントに割り当てられたマネージャの削除 (Delete associated managers for one assistant)]

**ステップ 4** [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。

**ステップ 5** マネージャとアシスタントを即座に削除するには、[今すぐ実行] オプション ボタンをクリックします。後で削除するには、[後で実行] をクリックします。

**ステップ 6** [送信] をクリックして、必須のマネージャとアシスタントのアソシエーションを削除するジョブを作成します。

**ステップ 7** このジョブのスケジュールやアクティブ化を行うには、Bulk Administration メイン メニューの [ジョブスケジューラ] オプションを使用します。

ジョブの詳細については、[第 52 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.57-4 の「BAT ログ ファイル」](#) を参照してください。

---

#### その他の項目

詳細については、[P.28-2 の「関連項目」](#) を参照してください。

## 関連項目

- [Cisco Unified CallManager からのマネージャの削除 \(P.29-1\)](#)
- [Cisco Unified CallManager からのアシスタントの削除 \(P.30-1\)](#)